要求図面では表せない事項について、次の(1)～(6)の要点等を具体的に記述する。
なお、(2) (3) (5)については、【補足図記入欄】にフリーハンド等により補足図を記入する。

(1) 事務所部門のアプローチ計画について考慮したこと

(2) 屋上庭園の床スラブ(スラブ段差、防水対策、植樹対策等)について考慮したこと
なお、【補足図記入欄】にその考え方等をイラストやシステム図等により補足する。

【補足図記入欄】

(3) 市民文化センターの高天井における天井等落下防止対策について考慮したこと
なお、【補足図記入欄】にその考え方等をイラストやシステム図等により補足する。

【補足図記入欄】

(4) 建築物に採用した構造種別・架構形式・スパン割りと主要な部材の断面寸法

構造種別:

架構形式:

スパン割り:

主要な部材の断面寸法(mm)

大梁:　　小梁:　　柱:　　壁:　　床:

(5) 3層吹抜けの空調方式について考慮したこと
なお、【補足図記入欄】にその考え方等をイラストやシステム図等により補足する。

【補足図記入欄】

(6) 建築計画の環境負荷低減(省エネルギー等)について考慮したこと(3つ)

①建築計画(省エネ等①):

②建築計画(省エネ等②):

③建築計画(省エネ等③):